

講演

安保法制下の自衛隊 踏み越える専守防衛

半田 滋 さん (東京新聞論説兼編集委員)

報告 京都の憲法をめぐる情勢

5月24日(金) 18:30~
(18:00開場)

参加費 **500円**
(学生300円)

ハートピア京都
4階 大会議室

地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5 番出口

TEL 075-222-1777 (地下鉄連絡通路にて連結)

主催：京都憲法会議・自由法曹団京都支部
憲法を守る婦人の会

問い合わせ TEL：075-211-4411

京都第一法律事務所内 (憲法会議担当まで)

講師プロフィール

1955年(昭和30)年生まれ。下野新聞社を経て、91年中日新聞社入社、東京新聞論説兼編集委員。獨協大学非常勤講師。92年より防衛庁取材を担当している。

2007年、東京新聞・中日新聞連載の「新防人考」で第13回平和・協同ジャーナリスト基金賞(大賞)を受賞。

著書に、「零戦パイロットからの遺言ー原田要が空から見た戦争」(講談社)、「日本は戦争をするのかー集団的自衛権と自衛隊」(岩波新書)、「僕たちの国の自衛隊に21の質問」(講談社)などがある。